

### 3 水産物の高付加価値化と消費拡大

#### 現状・課題

- 漁獲量が減少する中で生産額の向上を図るためには、市内での消費拡大により魚価を向上させる必要があります。
- 庄内浜の漁業の特性が少量多品種、不安定供給などとなっており、生産額を向上させるためには、蓄養、養殖、活魚出荷、加工等で高付加価値化を進めて魚価を向上させる必要があります。
- 加工等の6次産業化を進める際、漁業者にとって初期投資の負担が大きく、また、補助制度を活用するための計画策定や申請事務が煩雑なため、きめ細やかな支援が必要です。
- 一般家庭での魚離れにより水産物の消費量が減少しており、将来に渡り一定の魚需要を維持するためには、嗜好が形成される幼児や小学生及び保護者への魚食普及が必要です。
- 市民や観光客等への魚食普及による消費拡大を図るため、食文化創造都市の推進や観光振興など多様な施策との連携が必要です。

#### 【漁獲額の推移】

(単位：億円)

	基準期間	第2次計画期間				基準期間とR4の比較
	H27～H29	R1	R2	R3	R4	
漁獲額	14.0	11.7	12.0	10.8	12.7	91%に減少
底曳網	6.0	5.9	5.0	5.6	6.8	113%に増加
イカ釣り	0.3	0.3	0.9	0.2	0.8	267%に増加
定置網	2.7	1.5	2.6	1.6	1.6	59%に減少
延縄	1.6	1.3	1.3	1.3	1.2	75%に減少
カニ籠	0.6	0.6	0.5	0.6	0.5	83%に減少

出典：山形県漁業協同組合の漁獲年報

※R4年度 本市の漁獲額上位魚種

- |                 |              |                  |                 |
|-----------------|--------------|------------------|-----------------|
| 1 スルメイカ 1.79 億円 | 2 タイ 1.17 億円 | 3 紅エビ 1.13 億円    | 4 ブワイガニ 1.04 億円 |
| 5 サケ 0.78 億円    | 6 タラ 0.73 億円 | 7 紅ブワイガニ 0.53 億円 | 8 マグロ 0.50 億円   |

#### 【魚価の推移】

(単位：円/kg)

	基準期間	第2次計画期間				基準期間とR4の比較
	H27～H29	R1	R2	R3	R4	
魚価	493	460	445	476	569	115%に増加
底曳網	567	464	446	500	618	109%に増加
イカ釣り	432	539	488	581	597	138%に増加
定置網	337	415	390	384	478	142%に増加
延縄	913	1,222	1,285	1,403	1,589	174%に増加
カニ籠	140	140	140	140	140	増減なし

出典：山形県漁業協同組合の漁獲年報

※R4年度 本市の魚価上位魚種(年間の漁獲量が1トン以上のもの)

- |                  |                     |                  |                   |
|------------------|---------------------|------------------|-------------------|
| 1 アワビ 8,075 円/kg | 2 ブワイガニ 5,097 円/kg  | 3 モズク 2,550 円/kg | 4 マス 2,526 円/kg   |
| 5 サワラ 2,371 円/kg | 6 雌ブワイガニ 2,339 円/kg | 7 マグロ 2,189 円/kg | 8 アマダイ 1,905 円/kg |

【庄内浜で獲れる水産物の流通先】

(単位：%)

	庄内	県内陸	新潟・金沢	仙台	関東
流通割合	40	10	40	5	5

出典：山形県漁業協同組合から聞き取り

【国民1人1年当たり食用魚介類供給量の推移】

(単位：kg/人)

	H1	H5	H10	H15	H20	H25	H30	R2
供給量	37.4	37.5	35.5	35.7	31.4	27.4	23.7	23.4

出典：農林水産省 食料需給表から抜粋

**施策の方向性**

- 漁獲量が減少する中で生産額の向上を図るため、「魚の美味しいまち鶴岡キャンペーン」など、市内での地魚の消費拡大事業を実施します。
- 低利用魚（未利用魚や低価格魚）の消費拡大による漁業収入の向上を図るため、市が県や県漁協、漁業者、仲買人、料理人等と連携して研究会を組織し、水産物の新たな調理法や商品の開発、普及、消費までの一貫体制で事業を推進します。
- 出荷魚介類の付加価値を高め、市場評価の向上を図るため、庄内浜ブランド創出協議会に参画し、ブランド魚の創出や安定出荷等の研究、地元での消費拡大に取り組みます。
- 出荷魚介類の高付加価値化、安定出荷、販路拡大を図るため、漁業者、仲買人、料理人による蓄養、養殖、活魚出荷、加工等の取組における技術開発や普及、出荷・流通体制の整備などに対して、県や県漁協と連携して段階に応じた支援を行います。
- 一般家庭や子供を対象とした魚食の普及と消費拡大を図るため、県漁協による学校給食への地場産魚介類の供給活動を支援するとともに、県や県漁協と連携して「お魚教室」や「お魚出前教室」などの食育事業を実施します。
- 市民への魚食普及による消費拡大を図るため、食文化創造都市推進事業や「食の都庄内」ブランド戦略会議等と連携し、料理人による地魚料理の調理実習などを実施します。

**数値目標**

■漁獲額

【方向性】令和4年度実績の1.1倍に増加させます

(単位：億円)

第2次計画 実績	2015-2017 現状	2019 H31, R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5
	14.0	11.6	12.0	10.8	12.7	(集計中)
第3次計画 目標	2022 直近実績	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10
	12.7	13.2	13.5	13.8	14.1	14.4

【出典】山形県漁業協同組合の漁獲年報

※令和4年度から令和10年度の増加率  $14.4 \text{ 億円} \div 12.7 \text{ 億円} \approx 1.13 \approx 1.1 \text{ 倍}$

※第2次鶴岡市総合計画の水産の成果指標(KPI)を数値目標としました。燃油高騰での出漁控え、

海水温上昇、漁業者数減少等の影響で当初計画より減少した「令和4年度の実績」に、「当初設定した各年の増加額0.29億円」を加算して、令和10年度の目標値を14.4億円とします。

## ■魚価

### 【方向性】令和4年度実績の1.1倍に増加させます

(単位:円/kg)

第2次計画 実績	2015-2017 現状	2019 H31, R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5
	493	460	445	475	569	(集計中)
第3次計画 目標	2022 直近実績	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10
	569	587	596	604	613	622

【出典】山形県漁業協同組合の漁獲年報

※令和4年度から令和10年度の増加率  $622 \text{円/kg} \div 569 \text{円/kg} \div 1.09 \div 1.1$  倍

※第2次鶴岡市総合計画の水産の成果指標(KPI)を数値目標としました。漁獲量の減少や各種取組による需要増加等の影響で当初計画より順調に推移した「令和4年度の実績」に、「当初設定した各年の増加額8.8円/kg」を加算して、令和10年度の目標値を622円/kgとします。

## ■ブランド魚

### 【方向性】5魚種に増加させます

(単位:魚種)

第2次計画 実績	2017 現状	2019 H31, R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5
	2	3	3	3	3	3
第3次計画 目標	2023 直近実績	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10
	3 庄内おぼこサワラ 天然とらふぐ 庄内北前ガニ	3 庄内おぼこサワラ 天然とらふぐ 庄内北前ガニ	4 庄内おぼこサワラ 天然とらふぐ 庄内北前ガニ 活イカ(想定)	4 庄内おぼこサワラ 天然とらふぐ 庄内北前ガニ 活イカ(想定)	4 庄内おぼこサワラ 天然とらふぐ 庄内北前ガニ 活イカ(想定)	5 庄内おぼこサワラ 天然とらふぐ 庄内北前ガニ 活イカ(想定) 紅エビ(想定)

【出典】庄内浜ブランド創出協議会から聞き取り

## ■学校給食の魚介類における地場産使用率

### 【方向性】地場産使用率を30%以上にします

(単位:%)

第2次計画 実績	2018 現状	2019 H31, R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5
	17.8	20.5	38.1	28.8	33.4	(集計中)
第3次計画 目標	2022 直近実績	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10
	33.4	25.1	26.3	27.6	28.8	30.0

【出典】鶴岡市学校給食センターから聞き取り

※令和2~4年度は国、県補助事業を活用したため高い水準で推移しております。

※平成 30 年度の数値に 1 年あたり 1.22%を足して、令和 6 年度以降の目標値とします。  
 $(30.0\% - 17.8\%) \div 10 \text{年} = 1.22\%$

具体的な取組み		実施年次				
		6	7	8	9	10
<b>(1) 市民一般を対象とした地魚の消費拡大</b>						
◎	<b>市内における地魚の消費拡大を推進します</b> ・魚の美味しいまち鶴岡キャンペーン事業 <small>【市】，地魚を扱う市内のキャンペーン参加店の利用促進(抽選プレゼントや広報)等, 定額補助</small>	○	○	○	○	○
<b>(2) 低利用魚の消費拡大</b>						
○	<b>漁業者、仲買人、料理人、行政等の連携組織による低利用魚（未利用魚や低価格魚）の活用方法研究や啓発活動を推進します（県漁協・県と連携）</b> ・魚の美味しいまちプロジェクト推進事業 <small>【県漁協・県・市】，関係者による研究会での低利用魚活用方法の研究や啓発活動, 定額補助</small> ・料理人先進都市プロジェクト推進事業、鶴岡型 ESD※1 構築・展開事業 <small>【市】，元来食べる文化があったが現在は消費量が減っている低利用魚の活用方法の研究(料理人の技術研修)等, 随時</small> <small>※1 鶴岡型 ESD：食文化を切口とした持続可能な開発のための教育</small>	○	?	?	?	?
<b>(3) 高付加価値なブランド魚の創出と定着、安定供給</b>						
○	<b>「庄内おばこサワラ」「天然とらふぐ」「庄内北前ガニ」の評価向上と定着、新たなブランド魚の創出、消費拡大を推進します（県漁協・県と連携）</b> ・庄内浜ブランド創出協議会への参画 <small>【県漁協・県・市】，ブランド魚創出, 蓄養や冷凍・冷蔵などの技術確立と安定供給体制の構築, 消費拡大キャンペーンの実施</small>	○	○	○	○	○
<b>(4) 魚介類の安定出荷、高付加価値化</b>						
◎	<b>漁業者、仲買人等による蓄養、養殖に関する技術開発、普及、流通等を支援します（県漁協・県と連携）</b> ・がんばる水産業応援事業 <small>【市】，漁業者の生産性向上等に向けた設備投資の補助, 補助率 50%, 上限 600 万円</small> ・水産業成長産業化支援事業 <small>【県・市】，漁業者の生産性向上等に向けた設備投資の補助, 補助率 50%, 上限 600 万円</small> ・県栽培漁業センター等既存施設を活用した蓄養の実証実験の支援 <small>【県・市】，蓄養の施設使用, 飼育技術向上等の支援, 随時</small> ・県漁協や漁業者による蓄養の運営（飼育、出荷、流通）体制構築の支援 <small>【県漁協・県・市】，県漁協施設や漁港等での飼育技術確立, 運営・出荷・販売体制構築等の支援, 随時</small>	○	○	○	○	○

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県漁協や漁業者による養殖の運営（飼育、出荷、流通）体制構築の支援 【県漁協・県・市】，漁港等での飼育技術確立，運営・出荷・販売体制構築等の支援，随時</li> <li>・ ナマコ等新規養殖魚種の種苗生産技術の確立 【県】，県栽培漁業センターや水産研究所での研究推進，随時</li> </ul>					
	<p>◎ 漁業者、仲買人、料理人の連携による活魚出荷、先進的処理、鮮度保持などの技術開発、普及、流通等を支援します（県と連携）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ がんばる水産業応援事業 【市】，漁業者の生産性向上等に向けた設備投資の補助，補助率 50%，上限 600 万円</li> <li>・ 水産業成長産業化支援事業 【県・市】，漁業者の生産性向上等に向けた設備投資の補助，補助率 50%，上限 600 万円</li> </ul>	○	○	○	○	○
	<p>◎ 漁業者、仲買人、料理人等の連携による加工品の開発、製造、販売を支援します（県と連携）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ がんばる水産業応援事業 【市】，漁業者の生産性向上等に向けた設備投資の補助，補助率 50%，上限 600 万円</li> <li>・ 水産業成長産業化支援事業 【県・市】，漁業者の生産性向上等に向けた設備投資の補助，補助率 50%，上限 600 万円</li> <li>・ 山形のうまいもの創造支援事業 【県・市】，水産加工 6 次産業化に取り組む漁業者や県漁協の支援，補助率 33%，補助額 200 万円～3,000 万円</li> <li>・ 庄内浜水産物中食消費拡大モデル事業 【県・市】，山形市内の直営店で中食の開発と販売に取り組む県漁協の補助，補助率 県 50%，市町 50%</li> </ul>	○	○	○	○	○
	<p>漁業者による安定出荷を支援します（県漁協・県と連携）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 貝類安全対策事業 【県・市】，イワガキやイガイ出荷前の貝毒検査の補助，補助率 県 20%，市町 37%</li> <li>・ 密漁防止看板作成事業 【県・市】，密漁防止看板製作・設置の補助，補助率 市町 50%，県は現物支給</li> </ul>	○	?	?	?	?
<b>(5)</b>	<b>ふるさと納税返礼品を活用した販路拡大</b>					
	<p>○ 漁業者、仲買人、料理人による地場産魚介類を活用したふるさと納税返礼品の開発、宣伝等を支援します（県と連携）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農林水産物販売促進事業 【市】，返礼品の開発や宣伝等の支援，随時</li> <li>・ がんばる水産業応援事業 【市】，漁業者の生産性向上等に向けた設備投資の補助，補助率 50%，上限 600 万円</li> <li>・ 水産業成長産業化支援事業 【県・市】，漁業者の生産性向上等に向けた設備投資の補助，補助率 50%，上限 600 万円</li> </ul>	○	○	○	○	○
<b>(6)</b>	<b>家庭や子供を対象とした魚食の普及と消費拡大</b>					
	<p>○ 食育活動を実施します（県漁協・県と連携）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育園等向け「お魚教室」、小学校向け「お魚出前教室」 【市】，幼年期の魚食普及に向けた魚の解体見学や調理実習，5 回/年</li> <li>・ 庄内浜文化伝道師による魚食普及事業 【県】，魚食普及に向けた魚の解体見学や調理実習，随時</li> </ul>	○	○	○	○	○

<p>○ 県漁協による学校給食への地場産魚介類供給活動を支援し、協定品目の拡充を進めます（県漁協と連携）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食庄内産魚介類利用推進事業 【市】，学校給食事業に取り組む県漁協の支援，定額補助，補助対象 8 回分</li> <li>・現在の協定品目（5 品目 サケ、イカ、ホッケ、ワラサ、サメ）への低利用魚等追加の検討 【県漁協・市】，随時</li> <li>・加工品製造コスト削減に向けた設備導入に関する意見交換 【県漁協・市】，随時</li> </ul>	○	○	○	○	○
<p>○ 環境学習としての稚魚放流を実施します</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・稚魚放流事業 【市】，6 月（市街地，アユ，サクラマス），9 月（大島，イワナ）</li> </ul>	○	○	○	○	○
<p>市民向け料理教室などの魚食普及活動を実施します</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・魚のおいしいまちプロジェクト推進事業 【市】，魚食普及に向けた調理実習等，随時</li> <li>・料理人先進都市プロジェクト推進事業、鶴岡型 ESD 構築・展開事業 【市】，魚食文化の継承に向けた調理実習等，随時</li> </ul>	○	?	?	?	?

※具体的な取組みについては、5ヶ年間で記載し、毎年見直しを行います。